



鎌ヶ谷市議会議員  
都市・市民生活常任委員会  
会派 政友会

原八郎後援会事務局 政策論議をしませんか。お気軽にご相談ください。

鎌ヶ谷市道野辺本町1-11-8 ☎445-3466

HP

原八郎

検索

今月号の項目

一、2年ぶりの復刊第五十三号

鎌ヶ谷市議会の議長に  
二年間就任したため、  
十万人の選択を休刊させて  
いただきました。

二、九月定例議会

三、九月議会一般質問

①防火予防

「感震ブレイカー」の設置推進、  
条例化は？

②給食費の未納対策 簡易裁判

四、乳幼児の待機児童対策提言

・三年間の保育休暇の  
義務付けの法案

・企業に復職の義務付け

・保育休暇手当支給、

・3歳児まで月額十万〜十五万円

・待機児童少子化問題も解決

・保育士の不足も解消

五、「脳トレいきいきサロン」  
サポーター募集中

六、原八郎のルーツ「歩」三十八回  
レンタサイクル起業の幸運

一、2年ぶりの復刊第五十三号

日頃よりご後援頂きまして誠に有難うござい  
ます。議長就任の為2年間一般質問が  
できず、会報を休刊させて頂き、申し訳  
ありませんでした。復刊させていただきます。

二、九月定例議会

議案十四件、全て可決  
陳情五件中四件継続、一件不採択、  
一件取り下げ。  
二十八年度決算承認。

三、九月議会一般質問

①「感震ブレイカー」

関東地方にも近い将来大きな地震が発生  
するとの予測が出ております。起きないこ  
とを願いますが、自然現象ですので防ぎよ  
うがありません。できる予防はしておかな  
ければ、命や財産は守れません。

阪神大震災の教訓で、倒壊した家屋より、  
停電の後、通電をした時、ブレイカーが落  
ちていないために、漏電火災が数十ヶ所か  
ら発生いたしました。

鎌ヶ谷でも密集住宅の地域で発生した場  
合、現在の消防設備では十ヶ所以上発生し  
たら、消火しきれません。漏電火災を防ぐ  
ため、ブレイカーを落とすことが必要にな  
ります。発生時にブレイカーを落とす余裕  
はありません。そこで、震度五以上の地震  
が発生した時に、自動的にブレイカーが落  
ちる器具を付けることが大切です。

「感震ブレイカー」を行政が市民に積極  
的に設置することを推奨し、設置促進を図  
るべきと要望をしました。市川市では、器  
具に制限がありますが、補助金を出して推  
奨をしています。簡単なもので三千円程度  
で設置できるものもあります。設置促進の為  
補助制度や条例制定を検討するよう要望し  
ました。

大きな地震が来てからでは間に合いま  
せん。皆様も設置の検討をし、財産や命を守  
りましょう。

②給食費の未納対策

未納金額が二千百九十四万円程。生活保  
護世帯や、準用保護世帯は、含まれません。

平成十九年に財政がひっ迫した年にこの問  
題を取り上げ、簡易裁判で支払い督促の申し  
立てをし、大きく改善いたしました。

現在も多額の滞納金が残っています。今回  
取り上げたのは生活困難でも、準用保護世帯  
になりたくないという世帯を除き、支払い能  
力があるのに滞納している世帯に、積極的に  
簡易裁判で支払い督促を申し立て、不公平な  
滞納金問題を解決すべきと提言しました。

四、乳幼児の待機児童対策提言

乳幼児の三歳までの保育が人格形成に最も  
大切であることから、三歳児まで保育園でな  
く、保護者が育てるべきであり、この時期が  
一番愛情が必要なのです。

三歳までにしか発達しない大切な脳細胞が  
あります。眼窩前頭皮質です。誕生時の脳の  
重さは、平均五〇〇gで、成人二〇歳で最高  
で一五〇〇gです。三歳までに、何んと一二  
〇〇gまで成長するのです。

眼窩前頭皮質は愛情豊かな環境で育てられ  
ることが必要不可欠なのです。物事の判断や、  
感情のコントロール、物事への解決対応をす  
る前頭葉へ情報を送る役割が眼窩前頭皮質な  
のです。三歳までの子育ては大切にしなければ  
なりません。預けて愛情が充分満たされる  
でしょうか。

未発達のまま成長すると感情のコントロー  
ルや対人との対応の仕方もうまくいかず、暴  
力的になったり、閉じこもりになったり、他  
人との交わりが苦手となってしまう。い  
わゆる不良少年問題です。少年院の調査では、  
入所者の子供の幼少期の愛情不足が顕著に表  
れています。

そこで提案いたします。国が企業に三年間  
の育児休暇と復職を義務付ける法律を作るの  
です。

保育休暇手当を月額十万〜十五万円支給し  
ます。財源は保育園に運営費として自治体が  
補助している運営費を当てます。運営費補助  
は園児一人当たり年間百五十万円程です。

鎌ヶ谷市議会議員  
都市・市民生活常任委員会  
会派 政友会

原八郎後援会事務局 政策論議をしませんか。お気軽にご相談ください。

鎌ヶ谷市道野辺本町1-11-8 ☎445-3466

HP

原八郎

検索



○歳から三歳児未満一人当たり二五〇万円程の助成金です。この金額を保育休暇手当に回せば充分足りません。経済的理由で働き供の心や家計や家事等のトラブルが原因で離婚してしまうケースが増えていきます。

これが貧困家庭問題の原因です。保育休暇を取り、保育休暇手当を支給されることで大きく解決に向かうはずですが、心に余裕ができません。

少子化問題も改善します。ここで、母子手帳の副読本のことにも触れます。

戦後の食糧不足の時期、米国から援助をいただき生き延びてきました。栄養不足で母乳が不足し、乳幼児の成長不足が問題となり、昭和二十年代中頃から粉ミルクが入ってきました。

当時は母乳よりミルクの方が栄養価が高いと宣伝され、普及いたしました。米国がミルクの輸出増加を狙ったのか、「母乳よりミルクの方が子育てにいいよ」情報により、厚生省も母子手帳の副読本に「おんぶ・だっこ・添い寝・おっぱいは、ほどほどに」の文章が掲載されました。

その後、二〇〇一年にユニセフが子供白書で「子育てには添い寝・おんぶ・抱っこ・おっぱいは大切ですよ。」との主張。二〇〇四年より副読本の記述が改まり現在の副読本となっています。五〇年を超える長い間、間違った子育てが推奨されてきたわけです。スキンシップの不足により温かいぬくもりのある心が不足し、様々な問題が起きてきました。

愛情豊かな大人に育てられる子供は幸せです。子育てを他人に預けるのでなく三歳までは、親が愛情豊かに育てることを、もう一度考えてみませんか。

五、「脳トレーニングサロン」

応募者が多く、サポーター募集中  
連絡先 小林 443・2517

「歩み」原八郎のルーツ  
第三十八回  
レンタサイクル店舗開設の幸運

店舗を借りる時のエピソード。

層雲峡は有数の観光地のため空いている土地はありません。層雲峡から大函までの八キロの間に滝が八つ、柱状節理(石の柱が連なる壁)の絶景が数か所あり、高さは150mほどあり圧巻である。

バスで通過してしまつては反対側は見られず、写真も撮れません。途中のユースホテルで、層雲峡に行ったら、歩いたほうがいいよとの情報で歩くことに決めた。

同室の旅行者を誘つたが、荷物が重い、時間がない、疲れる等でだれも歩かない。翌朝早く出発し、写真を撮りながら自然を満喫し、大函でバスに乗った。誘つた人に「どうだった」と聞いたら、全員が歩けばよかったとのことでした。

ここに自転車があったら便利だろうなと考え、貸自転車業ができないか旅行中考え、チャレンジした。国立公園局に行き、相談したら、「面白い仕事だね。場所さえあれば問題ないよ。」と課長よりお墨付きをもらった。大学の先輩で後の総理大臣の小淵恵三氏に相談し、北海道選出の運輸大臣を経験した松浦周太郎議員を紹介され、事務所を訪ねた。

正面に座り、悪いの文を訴えた。若かつたからできたのだと思う。松浦先生から、思わぬ言葉頂いた。「近頃の軟弱な若者の中に、君みたいな若者がいるか。応援してやろう。」  
旭川の地元の秘書や上川町の町長、ホテルの支配人、地元の有力者を紹介してくれた。

昭和四〇年十二月に層雲峡を訪ね国立公園管理事務所で事情を話し、相談した。

空いている土地も店舗もないが一つだけ問題のある店舗がある。バスターミナルは国有地の借地であり、条件は一業種一店舗の制限付で、建物を建てるのが認められている。出資金に応じて面積を割り当てている。日本通運が荷物の受け渡しのため確保したが、採算が悪く撤退した。みやげ屋さんが株を買って一年条件を無視して営業をしていた。

すでに中にみやげ屋があり、条件違反である。レンジャーに同行してもらい貸してもらえようように力添えを頼んだ。

所有者は菊谷様で徳島から開拓で入植し、苦勞をした人です。「あなたはまだ若いからそんなことを考えるんだが、失敗するからやめなさい。」と断られた。でも諦められずしつこく頼んだが駄目でした。

話の中で松浦先生の話をして、菊谷様の態度が変わった。松浦先生を神様のように支援しているとのこと。そこで帰京して、松浦先生にお願ひするしか方法はないと思い、事務所を訪ね、松浦先生に事情を説明した。

「私が菊谷君に手紙を書こう。」秘書に硯と紙を持ってこさせ、自ら墨をすり、巻紙に手紙を書いてくれた。「これを持って行きなさい」と渡してくれた。すぐ北海道に飛んで、菊谷様に渡すと、「松浦先生から直接手紙をもらつては断るわけにはいかないな。」と貸つくれることになった。

翌年六月三〇日に三十台の自転車で貸自転車店「原サイクリング観光」がオープンした。大ヒットであった。

先生よりお祝いに頂いた言葉。  
色紙に『天尊人和』であった。  
感謝感謝です。